

現状

[背景と目的]

■ 荒川の自然環境と河川景観を活用し、「生き物とふれあえる公園づくり」をテーマに平成12年度に開園した公園ですが、開園後約20年が経過し、施設の老朽化や利用状況の変化、更には近接する新小岩公園再整備に合わせて、公園の見直しが必要と考えています。

[葛飾あらかわ水辺公園の概況]



図1 葛飾あらかわ水辺公園及び周辺パース

- 湿地ゾーン** 自生する貴重な水生植物の保護や水辺の生き物の生息環境を創出
- 広場ゾーン** 来園者の休息場所、広場の下流側に花いっぱい花壇を整備
- 生物ゾーン** 小動物の生息環境や植物観察の場として、原っぱや池、水路を復元
- 水辺ゾーン** 荒川に生息する川辺の生き物の繁殖や観察の場として、大規模なワンド(入り江)を整備

課題

- 課題1** 施設の老朽化 … 老朽化した施設の改修
- 課題2** 新小岩公園との一体利用を想定した公園機能の拡充 … 新小岩公園との連携を図る
- 課題3** 利用者の少なさ … 利用者を増やせるように機能の向上を図る
- 課題4** 自然環境の保全・改善 … 貴重な環境の維持と外来種除去等の環境改善を図る
- 課題5** 維持管理 … 自主管理だけでなく持続可能な管理運営体制を検討する



木橋



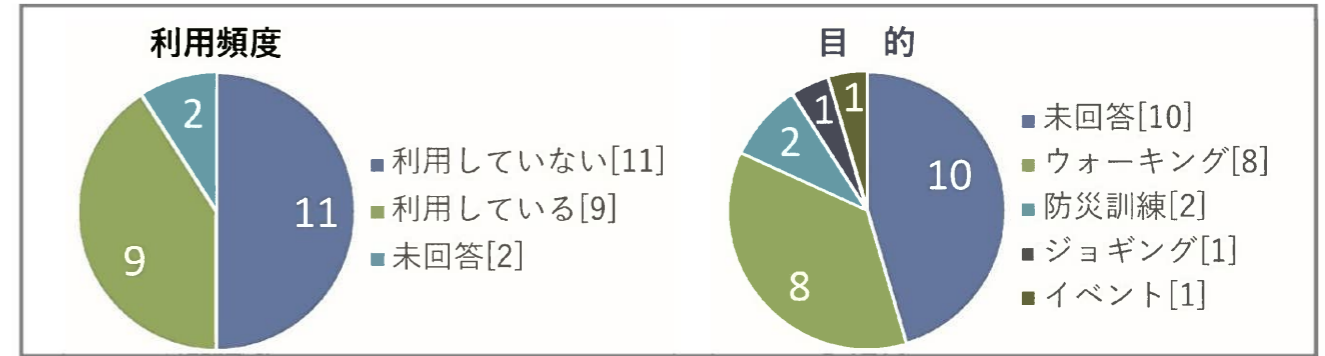
トイレ



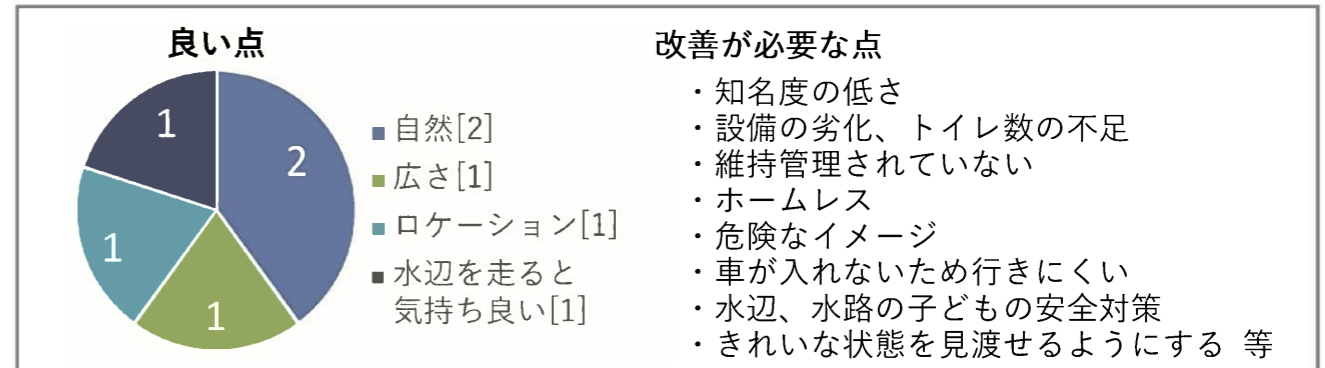
水際の植生

まちづくり協議会アンケート結果<回答数：22通>

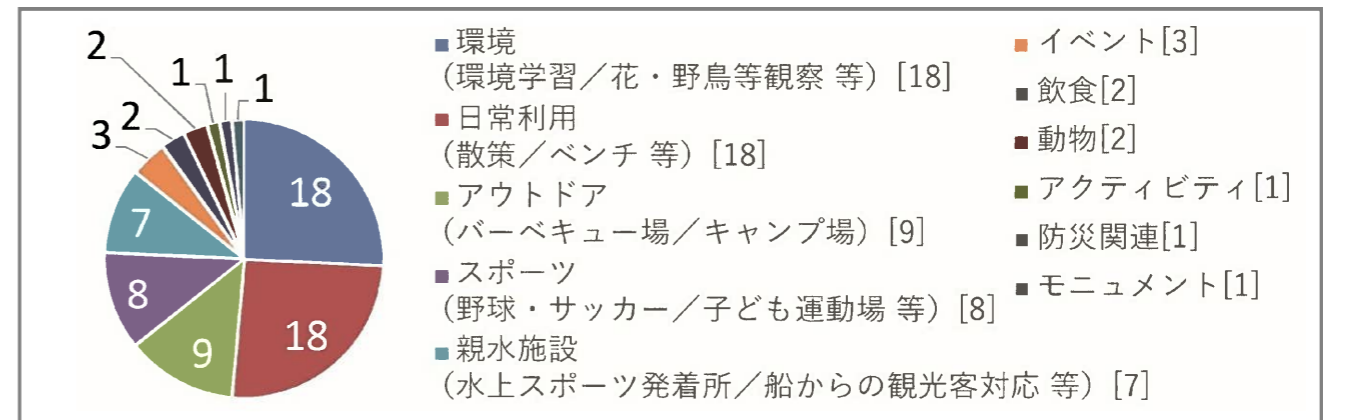
問1 利用頻度・目的



問2 良い点、改善が必要な点など



問3 改修にあたって期待すること<複数回答可>



整備コンセプト・整備方針

(案) 多くの人々が利用したいと思える「魅力的な施設」と水辺や草花を身近に感じることができる「身近な自然環境」を備えた公園の整備

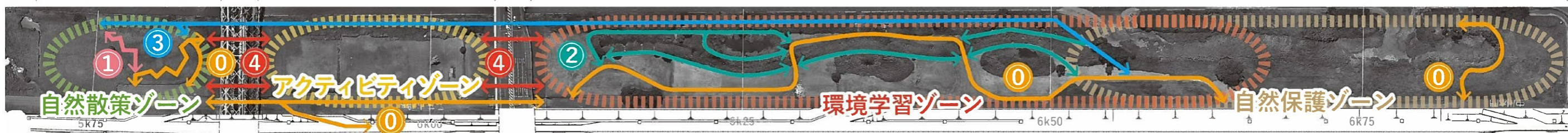
- [方針1]** レクリエーションの場としての活用
アウトドア施設やスポーツ施設を含めたレジャー施設整備を目指す
- [方針2]** 自然環境とレクリエーションの場の棲み分け、環境学習の促進
現在のゾーニングを踏襲したゾーン構成とする
- [方針3]** 水辺の活用
水際の動線を確認し、親水空間の形成を目指す
- [方針4]** 持続できる維持管理
魅力的な整備や運営、継続的な維持管理を想定した民間事業者の活用を検討する

整備案<動線・ゾーニング>

[動線・全体ゾーニング]

■ 各ゾーンの動線をつなぎ、公園全体の回遊性を向上させます。現在整備されている散策路は新たに整備する箇所と併せて改良し、安全に通行できる歩行空間を確保します。

荒川将来像計画 2010 地区別計画地区区分



現況及び計画動線 → 動線①：現況動線 動線②：散策路を増設し、環境学習の場としての充実を図る
 今後の課題となる動線 → 動線③：水際に親水動線を確保し、水辺を感じる 動線④：高架下を活用し、各ゾーンをつなぐ

[各ゾーンのイメージ写真]



[アクティビティゾーンの各案イメージ写真]

案	案1：アウトドアパーク	案2：スポーツ×アウトドア アクティビティパーク	案3：自然や景観を愉しむリラックspark
コンセプト	希少な都心の緑地で非日常を満喫する	様々な年代が楽しむことができるレジャースポット	水辺空間で感じるゆったりとした時の流れ
イメージ写真	 	 	

民間事業者ニーズ

■ 公園整備・運営関連の民間事業者数社に整備アイデアや運営アイデア、課題・懸念事項について調査した結果、以下のような回答が得られました。

アクティビティゾーン

整備アイデア … アウトドア関連施設/スポーツ関連施設/施設管理運営のためのパークセンター など
 運営アイデア … 自然とアウトドアを融合させたキャンププラン/ケータリング/バーベキュー など

その他のゾーン

整備アイデア … 現状の自然特性を活かし、安全面及び利用面の向上を目的とした整備 など
 運営アイデア … ボランティアと協働した自然保護関連/環境学習 など

課題・懸念事項

- ・ 徒歩での回遊性や冬季・猛暑期の集客性、河川増水のリスクが課題、特に継続的な収益事業を検討する立地としての魅力度はやや劣る
- ・ 河川区域内における建築条件等の制約があるため、事業の実現可能性について検討が必要
- ・ 近隣の新小岩公園と一体で管理できるような管理運営体制が有効的